

東洋学研究情報センター運営委員会議事要旨

日 時 平成26年2月13日(木) 15:00～16:05

場 所 東洋文化研究所大会議室

出席者 大木、長澤、村田、加藤、小長谷、岩井、宮治、宮嶌、柳澤 各委員

欠席者 池本、大西 各委員

オブザーバー 園田、板倉東洋学研究情報センター各委員
高橋副事務長、酒井係長、山下係長

冒頭に長澤副センター長から、司会進行役を務めさせていただきたい旨発言があった。

大木センター長から挨拶が行われた。

長澤副センター長から、資料2をもとに出席者の確認があった。

長澤副センター長から配付資料の確認があった。以後、進行は柳澤委員長が行うこととなった。議事に先立ち、柳澤委員長から前回の議事要旨は議事終了までに確認いただきたい旨の発言があった。

(報告事項)

1. 共同研究・共同研究拠点の中間評価結果について

大木センター長から資料3に基づき中間評価結果について報告があった。

2. 平成26年度特別経費(全国共同利用・共同実施分)内示状況について

大木センター長から資料4に基づき経費の内示状況について報告があった。

(議事)

1. 平成26年度共同研究課題の採択決定について

長澤副センター長から資料5～8に基づき説明があった。

概ね次のような議論がなされた。

○継続課題について、高い総合評価を得ているので問題ない。

○新規課題に申請されたもので、実質的に継続と受けとられるような課題が数件見受けられるが、この課題と関連課題との区分けをはっきりとつけたうえで申請であれば新規課題としても問題ないのではないか。今後は申請書に関連課題を明記させることを求めることとする。

○英語による申請を認め、次回の募集要項には「申請は日本語または英語によるものとする」と明記する。英語の字数制限は日本語に準ずることとする。

議論の結果、継続課題1件、新規課題の総合評価の上位4件を採択することとした。新規課題のうち、1件については、課題名を変更する旨のコメントを採択通知に付記することにした。配分額は全体の予算に応じて一律減額のうえ配分することとした。

2. 共同研究課題の報告書について

長澤副センターから資料9に基づき新たな報告書案について提案があった。

議論の結果、案の通りに了承された。課題が採択された申請者には研究期間開始前に報告書様式を届けることとした。

次に、平成26年度運営委員会開催日程(案)について長澤副センター長から説明があり原案のとおり了承された。

次いで前回の運営委員会の議事要旨が承認された。

最後に、大木センター長から閉会の挨拶があった。

以上